

省エネに 新たに 消臭機能 を加え

石巻北上電設工業が開発



開発した消臭機能付・エコシルフィを紹介する北上電設工業の高橋社長(右)と佐藤副社長

空気環流ファン「エコシルフィ」

北上電設工業(本社石巻市三ツ股三丁目、高橋二郎社長)は、室内温度のムラを解消し、省エネ効果をもたらす電動ファンに消臭機能を付け加えた「消臭機能付・エコシルフィ」を開発し、特許庁に実用新案を八日付で申請した。従来製品を導入しているユーザーから「お臭いを消す機能を加えてほしい」という要望を受け、六年かけて製品化に成功した。省エネと消臭による相乗効果で、同社は利用範囲が拡大するとみている。

実用新案を申請

同社によると、消臭機能付・エコシルフィには、トイレやベッド、たばこなど生活空間で気になるにおいを消す効果がある。住宅やオフィスの高気密化に伴い、室内にこもるにおいを気にする人が増えていることに着目し、開発を進めた。

消臭には本体に内蔵した触媒を使っている。装置を稼働させると、電動ファンで室内の空気が循環し、装置内を通過する際、触媒の働きでにおいが消えるメカニズムになっている。

実験した結果、じわじわと消臭効果が現れ、ほぼ一週間でにおいが消えたという。ベッドやたばこにおいでも、良好な成果が出た。

らった。

開発経緯について同社の佐藤副社長は「イオンや光、バイオなどさまざまな触媒を使って効果を探った。期待した結果はなかなか得られなかったが、ある自然触媒で試したところ、高い効果が出た」と説明する。

同社は新製品のベースとなったエコシルフィで2000年度、空気環流装置の特許使用権と実用新案を取得。02年度には、日本産業デザイン振興協会のグッドデザイン賞を獲得した。

消臭機能が付いた新製品は天井露出型と、天井埋め込み型の2種類があり、価格はオープン価格。

総代理店、代理店合わせで全国174店舗で取り扱い。問い合わせは北上電設工業(06)414080へ。

試作品を石巻市内の老人福祉施設に取り付けても専門企業から認めても